



# 令和5年度 山内図書館事業報告書

有隣堂グループ

2024年5月

## 目 次

1. 山内図書館の基本方針	
(1) 山内図書館の概要	2
(2) 指定管理者	2
(3) 山内図書館のコンセプト	2
2. 5年間の達成目標（令和2年4月～令和7年3月）	3
3. 令和5年度の事業報告	
(1) 運営目標と振り返り	3
(2) 具体的な取り組み	5
ア 利用者サービス	5
イ 業務運営	10
ウ 職員育成	11
エ 財務	12
4. 決算	13

### 令和5年度「横浜市山内図書館」収支決算書

別紙1. 令和5年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

別紙2. 令和5年度山内図書館学校連携活動報告

別紙3. 令和5年度山内図書館建築・設備保守管理実施表

## 1. 山内図書館の基本方針

### (1) 山内図書館の概要

施設名	横浜市山内図書館
所在地	横浜市青葉区あざみ野二丁目3番地の2
構造規模	鉄筋コンクリート造3階建 (図書館部分：2階) 地区センター併設(全体 4,433.28 m <sup>2</sup> )
延床面積	2,147.22 m <sup>2</sup>
付帯	駐車場(施設全体で12台、業務用3台、 身障者用1台)



山内図書館は、昭和52年に横浜市内で2番目の地域館として開館しました。駅から徒歩3分の場所にあり、アクセスのよい便利な図書館です。蔵書数は中央図書館に次いで市内2番目(192,004冊 典拠:『横浜市の図書館 2023』)と規模の大きい図書館です。平成22年度から有隣堂グループを指定管理者とする管理運営が行われており、令和2年度から令和6年度の期間も引き続き有隣堂グループによる指定管理運営を行います。

### (2) 指定管理者

名称	有隣堂グループ
所在地	横浜市戸塚区品濃町 881-16
代表団体	株式会社 有隣堂 代表取締役社長 松信健太郎
構成団体	三洋装備株式会社 代表取締役社長 菅生龍太郎
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者有隣堂グループは、「本」を専門とする株式会社有隣堂と「施設維持管理」を専門とする三洋装備株式会社で構成しています。有隣堂は、貸出返却・登録・レファレンスなどのカウンター業務をはじめ、資料の管理、予約業務、自主企画事業などの図書館運営全般を行っています。三洋装備は、山内地区センターとの共用部分を含む建物管理や日々の清掃業務および図書取次サービスを担当しています。	

### (3) 山内図書館のコンセプト

**「地域」の力を「地域」に還元！**

## 山内図書館は青葉区民のプラットフォーム

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」(平成26年施行)のもとで、図書館に「地域連携」という新たな課題が示された第二期では、積極的に地域との連携を図ってきました。第三期ではさらに連携を進め、地域コミュニティ創造の担い手として、民間ノウハウ・民間能力を存分に発揮し、インパクトのある事業の創出や、チャレンジ感溢れる取り組みを実践し、地域に根ざしたサービスの拡充に努めます。

## 2. 5年間の達成目標（令和2年4月～令和7年3月）

指定管理の実施により達成すべき目標は以下の3つです。

- （1）地域の情報拠点機能を強化し、地域の要望や要請に応えられる蔵書構築に努め、暮らしに役立つ情報の収集・提供を行います。
- （2）司書が読書活動コーディネーターとして地域との連携を進め、地域の読書活動を推進します。
- （3）快適で楽しい読書環境づくりを促進します。

## 3. 令和5年度の事業報告

### （1）運営目標と振り返り

横浜市立図書館において毎年策定される「横浜市立図書館の目標」、「年間資料収集計画」および「山内図書館事業計画」の各令和5年度版に基づきサービスを展開しました。令和5年は、インクルーシブな図書館をめざし、障がいのある人、認知症の人、子育て中の人に向けた事業を積極的に展開しました。広報面では、ホームページのリニューアルを図りました。また、令和6年1月に横浜市立図書館のシステムが新しくなったことを受け、新システムの利用方法の広報にも努めました。令和5年5月に新型コロナウイルスが5類感染に移行したことを受け、託児サービスなど中止していた事業を再開しました。感染予防対策は、見直しをかけながら継続しました。

	運営目標	管理指標	目標値	実施状況
ア 利用 者 サ ー ビ ス	(ア)区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携した地域の読書活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センターまつりへの事業協力</li> <li>・乳幼児健診のおはなし会開催</li> <li>・市民ギャラリーあざみ野の講座開催に協力</li> <li>・修理ボランティアに活動の場を提供</li> <li>・読み聞かせボランティアに活動の場を提供</li> <li>・ボランティアの養成講座（修理）開催</li> </ul>	2回 6回 1回 50回 40回 1回	2回 9回 チラシ配布 通年 63回 101回 2回
	(イ)区内読書活動拠点のネットワーク構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書関係団体交流会（青葉区役所と共催）</li> <li>・図書取次事業の継続</li> </ul>	1回 7施設	1回 7施設
	(ウ)図書館環境の整備・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明のLED化（児童コーナー・おはなしの部屋）</li> <li>・出入口設置手指消毒器の交換</li> </ul>	未交換部分 2か所交換	交換（児童コーナー・おはなしの部屋） 未交換
	(エ)インクルーシブな図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんごの棚の拡充</li> <li>・対面朗読の実施</li> <li>・世界アルツハイマー月間事業</li> <li>・Dボックスの補強</li> </ul>	15冊 20回 3本 30冊	17冊 66回 6本 72冊

	運営目標	管理指標	目標値	実施状況
ア 利用 者 サ ー ビ ス	(エ)インクルーシブな図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立特別支援学校への協力</li> <li>・スタッフ研修（認知症対応）</li> <li>・有料託児サービスの再開</li> </ul>	依頼に対応 職業体験 図書館見学 1 回 月 2 回募集	1 件 2 件 1 回 18 回開催
	(オ)課題解決・読書活動支援事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主企画事業の実施</li> </ul>	令和 5 年度 事業計画別 紙 1 参照	令和 5 年度 事業報告別 紙 1 参照
	(カ)レファレンス機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスカウンター「よろず相談処」への職員配置</li> <li>・横浜市立図書館共通利用商用データベースの活用</li> <li>・山内図書館独自導入商用データベースの活用</li> <li>・オンラインデータベース活用研修 →新システム活用研修に変更</li> </ul>	常時 8 種 5 種 1 回	常時 8 種 5 種 1 回
	(キ) 地域資料の収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青葉区役所におけるパンフレットおよびリーフレットの収集</li> <li>・地域のミニコミ誌や人からの情報収集による地域資料の発掘</li> </ul>	20 回 適宜	24 回 適宜
	(ク)大人の倶楽部活動の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街歩き倶楽部の活動</li> <li>・新倶楽部の起ち上げと活動</li> </ul>	4 回 4 回	4 回 4 回
	(ケ)学校への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校連携事業</li> <li>・ホームページ&lt;学校支援&gt;のページを更新</li> </ul>	令和 5 年度 事業計画別 紙 2 参照 更新	令和 5 年度 事業報告別 紙 2 参照 更新
	(コ)幅広い情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページのリニューアル ページ構成の見直し ユニバーサルデザインの導入 活用されていないページの削除 アップロードの簡易化</li> <li>・ブログを活用した自主企画事業の広報と報告</li> <li>・SNSを活用した情報発信 X（旧ツイッター）</li> <li>・青葉区役所戸籍課への図書館作成チラシ提供</li> <li>・図書館だよりの発行</li> </ul>	実施 24 回 随時 600 枚×12 回 4 回	実施 24 回 166 回 600 枚×12 回 3 回

	運営目標	管理指標	目標値	実施状況
イ 業務運営	(ア) コンプライアンスの徹底	・コンプライアンス研修	1回	1回
	(イ) 防災への取り組み	・地区センターとの合同防災訓練	2回	2回
	(ウ) 危機管理、安全衛生管理の徹底と、安全・安心な図書館づくり	・防犯カメラの運用 ・図書館スタッフ、設備管理スタッフによる巡回 ・事件事故防止マニュアルの確認と有事初動の確認 ・事件・事故を想定した危機対応研修	運用 1日8回  確認  1回	運用 1日8回以上 確認  1回
	(エ) 個人情報保護の考え方のスタッフ全員への周知徹底と適正管理	・個人情報保護内部監査（有隣堂プライバシーマネジメントシステム定期監査） ・個人情報整備・保護点検 ・個人情報棚卸 ・個人情報保護研修	6月  10月 2月 2回	6月  10月 1月 2回
ウ 職員育成	(ア) スタッフへの教育・研修の実施による能力向上・意欲の維持向上	・接遇研修 ・人権研修 ・アルバイト向け資料検索講座	1回 1回 1回	1回 1回 1回
エ 財務	(ア) 予算内の経費執行と効率的な管理	・山内堂の売り上げ	10万円	20.6万円

令和5年度事業計画  
別紙2参照

## (2) 具体的な取り組み

### ア 利用者サービス

#### (ア) 区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携した地域の読書活動

- ・11月に開催された下記2か所の地区センターまつりに出向き山内図書館のブースを設営し、出張登録会を行いました。

11/11(土)美しが丘西地区センター

11/12(日)若草台地区センター

移動図書館の業務端末を借り受けて、新規利用登録、登録更新、紛失や再発行の手続きを実施しました。2日間で新規登録が25名、その他8名の対応がありました。

- ・青葉区福祉保健センターの1歳半の乳幼児健診に基本月1回(図書館繁忙期の8月、11月を除く)出向し、ボランティアも参加してわらべうた・手遊びをおりまぜながら、おはなし会を開催しました。健診の合間に開催するので、名前を呼ばれた時点で一時中断するといった制約もありますが、初めての「おはなし会」を楽しんでくれる親子が多く、絵本に興味を持つきっかけを創出しています。山内図書館で開催するおはなし会や「おはなしごっこ012」のチラシを持ち帰る親子もあり、「健診のチラシをみておはなし会に来ました」という声もいただきました。

- ・市民ギャラリーあざみ野は山内図書館から徒歩5分の位置にあり、事業展開において協力関係を築いています。令和5年度は、同ギャラリーの展示「Fellow Art Gallery(障がいのあるなしで区別されることなく、同じ地平で認め合える豊かな関係性が築かれることを願って設置された、常設のアート作品展示コーナー)」の紹介パネルを館内のりんごの棚に展示しました。
- ・修理ボランティアの2グループに、活動の場を提供しました。2グループ合計で、山内図書館の本を年間 63 回集まって合計 164 冊修理しました。また、小中学校の図書館で修理にあっている学校司書やボランティアからの相談を受けた際には、修理ボランティアの活動日に来館してもらい、ボランティアと一緒に実際に修理をし、講師に相談をするという形を取りました。
- ・読み聞かせボランティアに活動の場を提供しました。山内図書館で開催する各種おはなし会に出演してもらいました。
 

①定例のおはなし会	43 回
②乳幼児健診おはなし会	7回
②おはなしごっこ012	24 回
③夏のおはなし祭り	19 回
④えいごのおはなし会	2回
⑤ふるさと青葉の紙芝居	2回
⑥大人のためのおはなし会	4回
- ・修理ボランティアの養成講座を、初級と中級の2回に分けて開催しました。
  - ①初級(全2回) 本の構造、修理道具の使い方の講習。ページとれ、破れ修理の実習
  - ②中級(全2回) 綴じ方の講習。簡易修理の復習。一折中綴じ本の解体と修理
 受講後に修理ボランティアとして活動を始めた人もいます。

#### (イ) 読書活動推進のための区内読書活動拠点のネットワーク構築

- ・青葉区役所と共催による読書関係団体交流会を開催しました。2部構成とし、第1部は交流会、第2部は絵本作家の「聞かせ屋。けいたろう」氏を迎え、読み聞かせの具体的なノウハウを教えてもらいました。交流会はグループワークとし、「コロナを経た活動の変化」「活動する上での悩みや課題」「活動を増やす工夫、ボランティアを増やす工夫」等についてグループ内で話し合い、その内容を代表者が発表し、全体で共有しました。

#### (ウ) 図書館環境の整備・改善

- ・昨年度に引き続き照明の LED 化をすすめました。令和5年度は児童コーナーとやまちゃんおはなしの部屋の LED 化が完了しました。
- ・2か所の入り口に設置している手指消毒の交換を予定していましたが、手指消毒器は大人の背丈に合わせたものが多く、子どもたちが使いにくくなるという意見があり、交換せずに現状のものを使用することにしました。

#### (エ) インクルーシブな図書館

- ・やさしく書かれた LL ブックや点字本など障がい者向けの本、および、障がいを理解・支援するためにかかれた本を集めた「りんごの棚」の拡充に努めました(17 冊受け入れ)。
- ・対面朗読を 66 回実施しました。利用希望者からの電話を受け、音訳者をコーディネートしています。新型コロナウイルス感染症予防対策として、対面朗読室の利用を休止していましたが、

年度の切り替えを機に利用を再開しました。

- ・9月「アルツハイマー月間」に併せて、関連事業を集中的に開催しました。
  - ①展示「正しく知ろう！ 認知症」
  - ②展示 「やさしい街あざみ野活動紹介」
  - ③利用者を対象とした「認知症サポーター養成講座」
  - ④認知症啓蒙ワークショップ「オレンジライトを灯そう キャンドルホルダーづくり」
  - ⑤図書館で「ハマトレ」と「明日があるさ体操」
  - ⑥あざみ野ブックカフェ「認知症対策の新常識」
  - ⑦大人のためのおはなし会 テーマ「笑顔でつながる」
- ・認知症関連の本を集めたコーナー「D ブックス」の蔵書を補強しました(72冊購入)。
- ・神奈川県立あおば支援学校高等部から、2月に職業体験を受け入れました。7月から1月まで8回の打ち合わせを重ね、個別の対応など事前の準備を入念に行いました。
- ・神奈川県立あおば支援学校小学部の図書館見学を、8月(4年生)と3月(2年生)に受け入れました。担当教諭と連絡を密にとりながら準備をすすめました。当日のプログラムには、司書によるおはなし会も含めました。神奈川県立麻生支援学校高等部の図書館見学を3月に受け入れました。来館した生徒に図書館カードを作成しました。
- ・全職員およびアルバイトスタッフを対象に認知症サポーター養成講座を11月に開催しました。
- ・有料の託児サービス「やまちゃん広場」を再開しました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から休止していたサービスを、同感染症5類への移行の情報を得、年度初めから再開しました。体調不良によるキャンセルが9件あり、キャンセルを除く延べ利用人数は 31 人、計 18 回開催しました。ベビーカーを押しての利用がためられる、ゆっくり本をみるができないといった声を受け、誰もが利用しやすい図書館という観点から再開に踏み切りました。

#### (オ) 課題解決・読書活動支援の展開

別紙1のとおり自主企画事業を実施し、市民の課題解決を図るとともに、読書活動を推進しました。主な事業は以下のとおりです。

- ・8月に、「夏のおはなし祭り 2023」を開催しました。4日間に分けて 20 回のおはなし会を連続して開催しています。おはなしボランティアが中心となり、読み聞かせ・語り・朗読・人形劇・パネルシアター等バラエティに富む演目を上演しました。
- ・8月に、小学4～6年生を対象に、「わくわく科学教室 チリメンモンスターを探そう」を開催しました。市販のちりめんじゃこの中から海の小さな生き物を探して観察し、同定するワークショップです。
- ・11月に、中学生以上を対象に、「書きたい！人のショートショート講座」を開催しました。ショートショート作家の田丸雅智氏を迎え、氏が考案したワークシートを使用して、アイディア出しから作品の完成まで体験できるようにしました。
- ・2月に「大人のための調べ方講座」を開催しました。1月に図書館情報システムが新しくなったことを受け、「スマホで図書館を使おう」と題し、新システムの使い方を講義しました。
- ・修理ボランティア養成講座を初級編と中級編とに分けて開催しました。5月の初級編は初めて修理をする方を対象に簡易修理の講義と実習を行いました。12 月の中級編は、3年以内に山内図書館で「本の修理講座初級編」を受講したことのある方を対象に、一折中綴じ本の修理の解説と実習を行いました。
- ・おはなしボランティア養成講座を初級編、ステップアップ編に分けて開催しました。5、6月の



初級編は初めて読み聞かせをする方を対象にプログラムの組み方や絵本の選び方などを講義しました。11月のステップアップ編はすでに活動中の方を対象に「紙芝居を演じてみよう」と題した講座を開催しました。さらに、11月の受講者を対象に2月にフォローアップの集いを持ち、読み聞かせのボランティア活動情報を共有するとともに、今後の活動について意見交換をしました。

- ・あざみ野ブックカフェを年4回開催しました。あざみ野ブックカフェは区内企業から寄贈された紅茶を飲みながら、おはなしを聞く、あるいはワークショップを行うというものです。新型コロナウイルス感染症の5類以降を受け、休止していた紅茶の提供を再開しています。

6月 0(ゼロ)から始める楽しい釣り

9月 認知症対策の新常識

12月 初めての『源氏物語』

3月 日本茶でおもてなし

#### (カ) レファレンス機能の充実

- ・レファレンスカウンター「やまうちよろず相談処」に職員を常時1名配置しています。土・日・祝日は相談件数が多くなることから、統括カウンターにも職員を配置し、2名体制でレファレンスに対応しました。
- ・横浜市立図書館が共通で利用できる商用データベースを活用しました。

データベース名	利用件数
毎索	29
産経新聞データベース	22
神奈川新聞社 web マイクロフィルム	23
日経 BP 記事検索	17
東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー	11
Web OYA-bunko(大宅壮一文庫)	1
ジャパナレッジ Lib	4
J dreamⅢ	1
Westlaw Japan	28

- ・山内図書館で独自に導入している商用データベースを活用しました。

データベース名	利用件数
朝日新聞クロスサーチ	65
ヨミダス歴史館	28
官報情報検索サービス	16
国会デジタル	45
日経テレコン	16
ルール電子図書館	7

- ・オンラインデータベース活用研修を予定していましたが、図書館情報システムが新しくなったことを受け、利用者向けの新システム活用研修に変えて開催しました。持参したスマートフォン

でパスワードを更新し予約を入れる過程を研修しています[前掲(オ)の大人のための調べ方講座]。

#### (キ) 地域資料の収集

- ・青葉区役所、区内市民利用施設に出向いた際に、地域資料になりうるパンフレット・リーフレットを持ち帰り、資料受入をしました。
- ・郷土史家の集まりに参加し、青葉区内の郷土資料を執筆している区民とのつながりを深めました。後日著作物（郷土資料）の寄贈がありました。

#### (ク) 大人の倶楽部活動の継続

- ・青葉区内を歩いて探訪する街歩きを4回開催しました。
  - ① 5月:青葉台から長津田まで「徳川旗本岡野氏ゆかりの街」
  - ②10月:神明社「郷土史家とみる牛込の獅子舞」
  - ③ 2月:鉄(くろがね)神社から王禅寺まで「伝説の鎌倉古道と徳川ゆかりの寺」
  - ④ 3月:たまプラーザから江田まで「旧石川村・旧荏田村に残る鎌倉街道」
- ・「ジブンブ」を起ち上げ、自分をブラッシュアップできるような企画を実施しました。
  - ①4月:パーソナルカラー  
ファッションやメイクの分野で目にすることが増えてきた「パーソナルカラー」を専門家から学びました。
  - ②7月:コーヒー  
コーヒーの基礎知識からおいしい入れ方まで、バリスタに教わりました。
  - ③ 11月:ペン  
YouTube で人気の文具バイヤーと、書き心地のよいペンを見つけるワークショップを開催しました。

#### (ケ) 学校への支援

別紙2のとおり学校連携事業を実施しました。主な事業は以下のとおりです。

- ・児童・生徒向けサービス
  - ①小学生の図書館見学、中学生の職業体験、高校生のインターンシップを受け入れました。
  - ②中学校からの依頼を受け、図書委員を対象に6月に「Life with Reading」のワークショップ、1月に「ビブリオバトル」を開催しました。
  - ③ティーンズ展示コーナーで中学校図書委員会の活動紹介やおすすめ本のPOPを展示しました(通年)。2月から3月にかけて「青葉区小中学校図書館活動展示」と題して、各校の授業で取り組んだ読書関連の成果物を展示しました。
- ・教職員向けサービス
  - ①青葉区中学校図書館研究会(B研)に出向き、学校支援サービスの内容紹介を行い、ビブリオバトルのワークショップを開催しました。
  - ②環境整備支援の依頼のあった小中学校に出向き、除籍や選書の相談にのりました(14校)。
  - ③教職員向け貸出を小中学校あわせて159件、3,403冊貸し出しました。
- ・ボランティアおよび学校図書館司書向けサービス
  - ①修理講座および読み聞かせ講座は、活動の場を学校に限定しない形で行いました[前掲(オ)の修理ボランティア養成講座とおはなしボランティア養成講座を参照]。学校図書館

で活動しているボランティアの参加が多数ありました。

②学校司書から修理相談が寄せられた際は、山内図書館を活動の場とする修理ボランティアグループと協力して対応しました。

- ・ホームページのリニューアルに伴い、「教職員・学校司書へのサービス」を利用案内の中に組み込みました。

## (コ) 幅広い情報発信

- ・ホームページをリニューアルしました。ページ構成を見直すとともに、利用の少ないページを整理し、求める情報にたどりつきやすくしました。また、文字の大きさや色のコントラストなどユニバーサルデザインにも配慮しています。ホームページ作成ツールとして WordPress を導入し、担当以外の職員も更新ができるようにしました。
- ・編集委員が企画編集して、図書館だよりを年3回発行しました。3回の特集内容は、「山内図書館のイングリッシュガーデン」、「スポーツの本と講演会紹介」、「新しい図書館システムの紹介」となっています。年4回の刊行頻度を予定していましたが、3回にとどまりました。
- ・ブログによる図書館からの情報発信を 24 回行いました。月末に翌月のイベントの紹介、月初めに前月のイベント内容の報告をアップしています。
- ・ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）としてX（旧ツイッター）を用い、166 回発信しました。
- ・地域のミニコミ誌への情報提供を定期的に行いました。
- ・地域のコミュニティFMに山内図書館の事業やサービスの広報原稿を作成して送り、パーソナリティに紹介してもらい、FM ラジオによる広報を行いました（7回）。
- ・毎月図書館サービスのチラシを区役所から転入者に配布する「情報の福袋」に加えてもらい、新住民に広く図書館サービスを知ってもらえるよう努めました（12 回）。
- ・ホームページで、「事業計画書」「事業報告書」「利用者フォーラム議事録」「セルフモニタリング評価書」「山内図書館の目標一覧・振り返り」といった山内図書館の運営情報を公開しました。

## イ 業務運営

### (ア) コンプライアンスの徹底

- ・4月に職員・アルバイト全スタッフを対象にコンプライアンス研修を行い、企業行動指針を確認しました。全スタッフが有隣堂のエシックスカードを常に携帯し、倫理法令遵守に努めました。

### (イ) 防災への取り組み

- ・併設の山内地区センターと合同で防災訓練を2回行いました。9月に施設内の消防設備を確認し、消火栓の使い方を学びました。3月には青葉区消防署の指導により AED の取り扱いの訓練を実施しました。

### (ウ) 危機管理、安全衛生管理の徹底と、安全・安心な図書館づくり

- ・職員とアルバイトスタッフ（リーダー、サブリーダー）で月1回話し合いをもち、安全衛生を含めた課題を話し合い、解決につなげました。
- ・7月に青葉警察署の警察官を講師に招き、危機管理研修をスタッフ全員で受講しました。カウ

ンターに不審者がきた場合の対応を実演を交えながら学びました。

- ・「横浜市山内図書館 防犯カメラ運用基準」に則り、図書館内の防犯カメラを運用しました。
- ・施設管理のスタッフが図書館内を1日3回、図書館職員が1日5～7回巡回して防犯および安全管理に努めました。
- ・2月に情報セキュリティ研修を実施しました。

## (エ) 個人情報保護の考え方のスタッフ全員への徹底周知と、個人情報の適正管理

「横浜市個人情報の保護に関する条例」および「有隣堂個人情報保護方針」に基づき個人情報の収集・利用・管理について、適切に実施するよう努めました。

- ・個人情報保護研修を年2回(4月、2月実施)開催しました。2月の個人情報保護研修は、情報セキュリティ研修とあわせた講習とテストの形で実施しました。令和5年度より Google フォームを活用しています。
- ・有隣堂プライバシーマネジメントシステム監査が6月に実施されました。有隣堂本社の内部監査室から3名来館、数十項目に渡る個人情報保護ならびにコンプライアンスに関する監査を受けました。改善指導事項はありませんでした。
- ・有隣堂プライバシーマネジメント委員会による個人情報保護点検を10月に実施しました。
- ・有隣堂プライバシーマネジメント委員会による個人情報棚卸を1月に実施しました。

## (オ) 施設・設備の維持管理

- ・建築物・建築設備ともに令和5年度山内図書館建築・設備保守管理表に基づき点検を実施しました(別紙3)。積極的な保守管理を行い、異常が発生する前の予防保全を行いました。
- ・施設管理者点検の点検結果に基づき優先順位をつけ、計画的な修繕を実施しました。
- ・図書館の北東角に継続的な雨漏りが発生したことから、天井吊りの補強を行い、雨水管を新しいものに交換しました。

## (オ) その他

- ・職員会議を毎週火曜日に 45 分間開催し、職員間で情報の共有を図るとともに、課題については解決策を討議しました(令和5年度開催数 48 回)。
- ・有隣堂本部と館長・副館長による職員の評価とヒアリングを行い、問題の解決を図り、モチベーションの向上につなげました。
- ・新型コロナウイルス感染症が5月から5類に移行したことにより、一部見直しを行い、防止対策を継続しました。
  - ①横浜市立図書館の感染予防対策および有隣堂「新型コロナウイルス感染及び感染疑い者発生時の対応マニュアル」に準拠して防止対策を実施しました。
  - ②出入口2か所にアルコール消毒液を設置しました。
  - ③飛沫感染防止のために、カウンターに設置していたビニールカーテンの仕切りを段階的に外しました。
  - ④間隔を開けた閲覧席の一部を戻し席数を増加しました。仕切り板の設置は、館内全ての閲覧席で設置を継続しました。
  - ⑤前半は定期的に窓を開け、換気しました。暖房への切り替えを機に、機械喚起のみに切り替えました。
  - ⑥図書除菌機の設置を継続しました。

- ⑦閉館後に、利用者端末機のアルコール消毒を実施しました。
- ⑧職員およびアルバイトスタッフの貸出・返却カウンターにおけるマスク・手袋着用をよびかけました。
- ⑨職員およびアルバイトスタッフに、休憩時食事時の発語がないよう呼びかけました。

## ウ 職員育成

### (ア) スタッフへの教育・研修の実施による能力向上・意欲の維持向上

- ・職員が中央図書館、県立図書館、神奈川県図書館協会主催の研修やその他の研修に 19 回参加し、それぞれの専門性を向上させました。
- ・研修に参加した後には必ず資料を添付した報告書を作成し、これを回覧することにより、職員全員への情報共有を図りました。研修によっては、職員会議において受講者が研修内容を職員に報告し、情報共有を図りました。
- ・図書館情報システムが1月に更新されるにあたり、職員が事前研修に計画的に参加しました。
- ・システム更新後に職員、電話を受けるスタッフ、窓口スタッフと段階を追って研修を実施しました。研修後は、各自マニュアルを読み込み、自主的にシステム操作研修に取り組みました。
- ・職員およびアルバイトスタッフ全員を対象とした内部研修を実施しました。
  - ①4月にコンプライアンス研修および接遇研修を実施しました。窓口で好感度の高い接客を行う方法とともに、クレーム対応について学びました。
  - ②11月に認知症を理解するために「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

## エ 財務

### (ア) 予算内の経費執行と効率的な管理

- ・予算内に経費を抑え、効率的に管理しました。

### (イ) その他

- ・山内堂は自主企画事業と連動した書籍の販売を積極的に行ったことで、目標の 200 パーセントの売上となりました。

## 4. 決算

### 令和5年度 「横浜市山内図書館」 収支予算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	188,481,000		188,481,000	188,481,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	0		0		0	
自主事業収入	100,000		100,000	221,178	△ 121,178	
雑入	480,000		480,000	480,000	0	
自動販売機手数料等	480,000		480,000	542,835	△ 62,835	
その他（ ）			0		0	
収入合計	189,061,000		189,061,000	189,182,178	△ 121,178	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	107,793,700		107,793,700	108,095,742	△ 302,042	
給与・賃金	91,923,900		91,923,900	92,821,384	△ 897,484	
社会保険料	9,174,800		9,174,800	9,419,971	△ 245,171	
通勤手当	5,936,000		5,936,000	4,974,387	961,613	
健康診断費	377,000		377,000	420,000	△ 43,000	
福利厚生費	382,000		382,000	460,000	△ 78,000	
事務費	4,655,000		4,655,000	4,495,117	159,883	
旅費	100,000		100,000	130,322	△ 30,322	
消耗品費	1,400,000		1,400,000	1,483,338	△ 83,338	
通信費	500,000		500,000	515,264	△ 15,264	
使用料及び賃借料	15,000		15,000	13,266	1,734	
備品購入費	200,000		200,000	257,620	△ 57,620	
雑誌・新聞購入費	1,700,000		1,700,000	1,612,449	87,551	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	119,960	40	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	100,000		100,000	0	100,000	
手数料（ごみ処理費）	500,000		500,000	362,898	137,102	
事業費	4,919,400		4,919,400	6,715,398	△ 1,795,998	
自主事業費	4,101,000		4,101,000	5,757,078	△ 1,656,078	商用データベース、座席予約システム料、ホームページ改修
自主事業費（図書取次サービス）	818,400		818,400	958,320	△ 139,920	
管理費	40,342,900		40,342,900	37,044,040	3,298,860	
光熱水費	24,000,000		24,000,000	19,868,770	4,131,230	当初想定より単価が低くなったため
電気料金	14,500,000		14,500,000	12,145,128	2,354,872	
ガス料金	5,500,000		5,500,000	4,082,190	1,417,810	
水道料金	4,000,000		4,000,000	3,641,452	358,548	
清掃費	5,247,000		5,247,000	5,386,920	△ 139,920	
修繕費	1,400,000		1,400,000	856,020	543,980	
機械整備費	880,000		880,000	880,000	0	
設備保全費	6,995,900		6,995,900	6,880,720	115,180	
空調衛生設備保守	1,991,000		1,991,000	1,991,000	0	
消防設備保守	396,000		396,000	396,000	0	
電気設備保守	1,221,000		1,221,000	1,221,000	0	
害虫駆除清掃保守	126,500		126,500	126,500	0	
建築設備保全費	2,186,800		2,186,800	2,186,800	0	
その他保全費	1,074,600		1,074,600	959,420	115,180	飲料水・ウォータークーラー水質検査、植栽剪定・草刈、煤煙測定業務
共益費	1,820,000		1,820,000	3,171,610	△ 1,351,610	児童コーナーLED工事
公租公課	9,350,000		9,350,000	9,634,540	△ 284,540	
事務経費	22,000,000		22,000,000	23,000,000	△ 1,000,000	本部支援費（人件費、システム経費等）、研修教材費
支出合計	189,061,000	0	189,061,000	188,984,837	76,163	
差引	0		0	197,341	△ 197,341	

## 令和5年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

月	事業名	参加人数			連携先
		大人	子ども	合計	
4月	【企画展示】新しいこと、本といっしょに	-	-	-	
	企画展示「おすすめの本、おしえて！」	-	138	138	
	【新規】大人の倶楽部活動ジブンプ① パーソナルカラー	11	-	11	大坂和子氏 (Angelica Style代表/カラーコーディネーター)
	わくわく探検！図書館の〈本だなさんぽ〉	-	15	15	市川紀子氏 (株式会社有隣堂)
5月	春の特別おはなし会 英語のおはなし会	-	11	11	シェアリング・ケアリング・カルチャー
	大人の倶楽部活動 街歩き① 「執権北条氏の末裔！ 徳川旗本岡野氏ゆかりの街を訪ねて」	15	-	15	宮澤高広氏 (元ひろたりあん通信編集長)
	ふるさと青葉の紙芝居①	11	16	27	
	おはなしボランティア養成講座 基礎編 (全2回)	22	-	22	
	本の修理講座 (全2回)	20	-	20	
6月	【企画展示】パネル展示「笑顔で住み続けられるまちづくり」	-	-	-	市建築局建築防災課
	読み聞かせ講座 初級編 (全2回)	22	-	22	
	追悼展示「平岩弓枝さんを偲んで」	-	-	-	
	あざみ野ブックカフェ①	10	1	11	新田一郎氏 (一般社団法人全日本釣り団体協議会公認釣りインストラクター)
	大人のためのおはなし会①	17	-	17	虹の部屋
	七夕飾り	-	-	-	
7月	【企画展示】夏休み よんでみようこんな本	-	-	-	
	大人の倶楽部活動ジブンプ②「珈琲」	13	-	13	田上雅晴氏 (バリスタ、ボイストレーナー)
	追悼展示「森村誠一さんを偲んで」	-	-	-	
	ティーンズ応援！自習スペース貸します	-	42	42	7/29(土)、7/30(日)、8/11(金・祝)、8/12(土)、8/13(日)、8/26(土)、8/27(日)の7日間
8月	やまうちとしょかんおはなしウィーク 夏のおはなし祭り 2023	173	156	329	青葉区内おはなしボランティアグループ
	やまうちとしょかんおはなしウィーク 夏のおはなし祭り 2023 「ちっちゃなおまつり in やまうち」	15	-	15	クリーニングデイ・ブックス参加者
	小学生夏休み一日図書館員	-	18	18	
	わくわく科学教室「チリメンモンスターをさがそう！」	-	10	10	沼里 和幸氏 (NPO法人楽知ん研究所会員/仮説実験授業研究会会員)
	【企画展示】パネル展示「みんなでつくるやさしいまち」	-	-	-	横浜市健康福祉局高齢在宅支援課、大場地域ケアプラザ、やさしい街あざみ野実行委員会
	あざみ野ブックカフェ②「認知症対策の新常識」	20	-	20	鈴木宏幸氏 (東京都健康長寿医療センター研究所)

9 月	オレンジライトを灯そう キャンドルホルダーづくり (2回)	15	6	21	大場地域ケアプラザ、やさしい街あざみ野実行委員会
	図書館でハマトレ+明日があるさ体操	4	-	4	大場地域ケアプラザ、青葉区高齢・障害支援課、やさしい街あざみ野実行委員会
	認知症サポーター養成講座	15	-	15	大場地域ケアプラザ、やさしい街あざみ野実行委員会
	大人のためのおはなし会特別版	14	-	14	虹の部屋
10 月	【企画展示】がん検診・特定健診を受けよう	-	-	-	青葉区役所福祉保健課
	【企画展示】親子で学ぼう食中毒	-	-	-	青葉区役所生活衛生課食品衛生担当
	大人の倶楽部活動街歩き編②「郷土史家とみる牛込の獅子舞」	15	-	15	横溝潔氏 (郷土史家)
	大人のためのおはなし会	18	-	18	虹の部屋
	おはなしボランティア養成講座 ステップアップ編「紙芝居を演じてみよう」 (全2回)	30	-	30	
11 月	【企画展示】こどもといっしょに／子どもの虐待防止月間	-	-	-	青葉区こども家庭支援課
	大人の倶楽部活動 ジブン③ 文具feat. ペン	15	-	15	岡崎弘子氏 (有隣堂文具バイヤー)
	創作講座 書きたい人のショート・ショート講座	15	-	15	田丸雅智氏 (ショートショート作家)
	秋の特別おはなし会	6	9	15	
	青葉区読書活動推進事業「夢を叶える～スポーツ通訳への道のり～」	75	-	75	丸山剛史氏 (スポーツ通訳)
	追悼展示「伊集院静さんを偲んで」	-	-	-	
	【事業協力】青葉おはなしフェスティバル2023	-	-	-	
	【事業協力】区民交流センターまつり ブース出展 (2回)	33	-	33	出張登録会 (美しが丘西地区センター、若草台地区センター)
12 月	【企画展示】推しの一文	-	-	-	
	パネル展示「性感染症を知ろう」	-	-	-	青葉区福祉保健課
	本の修理講座 (全2回)	14	-	14	
	冬の特別おはなし会 えいごのおはなし会	-	10	-	シェアリング・ケアリング・カルチャー
	あざみ野ブックカフェ③	19	-	19	佐橋碩氏 (まち活パートナーズ講師)
1 月	企画展示「愛犬と私の一歩進んだお散歩マナー」展	-	-	-	青葉区生活衛生課環境衛生担当
	ふるさと青葉の紙芝居②	5	6	11	
2 月	【企画展示】学校図書館展示	-	-	-	
	追悼展示「小澤征爾さんを偲んで」	-	-	-	
	大人の倶楽部活動 街歩き③ 「伝説の鎌倉古道と徳川ゆかりの寺を訪ねる」	11	-	11	宮澤高広氏 (元ひろたりあん通信編集長)
	大人のための調べ方講座「スマホで図書館をつかおう」	7	-	7	
	大人のためのおはなし会③	-	25	25	虹の部屋
	パネル展示「図書館で創業 (起業・独立) を考える」	-	-	-	横浜市信用保証協会



3 月	多言語おはなしイベント	5	17	22	
	大人の倶楽部活動 街歩き④ 「旧石川村・旧荏田村に残る鎌倉街道」	10	-	10	横溝潔氏（郷土史家）
	あざみ野ブックカフェ④	16	-	16	松田敦子氏（日本茶インストラクター）
参加人数合計		691	480	1171	

## 定例おはなし会（定例おはなし会、親子おはなし会、福祉保健センター連携事業等）

事業名・団体名	参加人数			日時
	大人	子ども	合計	
空とぶじゅうたん絵本と語りおはなし会 （対象：3歳以上 1人でおはなしを聞ける子） 全21回	49	92	141	毎月第2・4水曜日 15:30～16:00
空とぶじゅうたん絵本と語り親子おはなし会 （対象：1歳以上の子どもと保護者） 全22回	180	196	376	毎月第2・4金曜日 10:30～10:50
乳幼児健診出張おはなし会 全30回	292	280	572	1歳6か月健診時
参加人数合計	521	568	1089	

## その他の定例的な事業

事業名	参加人数			日時
	大人	子ども	合計	
子どもを育てるあそびとおはなし！“おはなしごっこ012” ※共催：NPO語り手たちの会“おはなしごっこ012”チームよこはま （対象：0.1.2歳児と保護者） 全12回	121	123	244	毎月第4木曜日 10:30～11:45
図書館deマルシェ／青空おはなし会 全8回	36	32	68	第4水曜日 10:30～11:00
図書館deマルシェ／【新規】よりみちHIROBA 全7回	91	-	91	第4水曜日 11:15～13:30
【新規】図書館でハマトレ 全14回	42	-	42	毎月第1・3木曜日 10:00～11:00
【新規】有料宅配サービスやまちゃんひろば 全20回	31	31	62	毎月第3土・第4月曜日 10:00～12:00 ※申込がある場合のみ
テーマ展示 （対象：一般、児童） 全12回×3テーマ	-	-	-	毎月 一般は月1テーマ・児童 は月2テーマ
Happy Birthday 今月生まれの人の本 （対象：一般） 全12回	-	-	-	毎月
参加人数合計	321	186	62	

## 令和5年度山内図書館学校連携活動報告

## ＜令和5年度の特徴的活動＞

・年度途中で、新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、学校への訪問や図書館への来館についての依頼が少しずつ増えました。学校司書やボランティア、教職員からの要望に可能な限り応え、支援に努めました。需要が多いのは環境整備相談で、長い休みの期間を除き、年間を通して依頼がありました。

・児童生徒向けのサービスについて  
依頼のあった学校に訪問し、委員会活動支援として、「Life with Reading」やビブリオバトルのワークショップを行いました。

・研修や研究会への講師派遣  
青葉区学校司書研修では、環境整備についての講話とグループワークを行いました。青葉区中学校図書館研究会では学校向けプログラムや教職員貸出の説明と、ビブリオバトルを実施しました。

・山内図書館の修理ボランティア「リペアー期(いちご)の会」との連携  
山内図書館の修理ボランティアと連携し、学校図書館司書や学校修理ボランティア向けに、1年通して相談を受け付けました。1名は、山内図書館の修理ボランティアとしても活動しています。

・青葉区小中学校図書館活動展示  
山内図書館の展示コーナーにおいて、区内小中学校の学校図書館活動に関連した児童生徒の作品を展示し、学校図書館活動と市民との展示交流の場を提供しました。学校司書の方が展示を見学に来られることもありました。

	事業名	主な内容	学年	学校数	件数	人数 (延べ数)
児童・生徒向けサービス	図書館見学・調べ学習	本の探し方、館内見学、本の読み聞かせ、質問への回答	小学2年生	1	1	122
		分類説明、館内見学、自由閲覧、貸出等	小学3年生	0	0	0
		バリアフリーの単元の授業での見学、訪問	小学4年生	0	0	0
		特別支援級児童生徒による図書館利用体験、自由読書	小・中学校	1	1	21
		県立あおば支援学校小学部児童の図書館利用体験	小学部	1	2	20
	図書館インタビュー	本の蔵書数、本の並べ方の工夫、マスコットキャラクターの由来、バリアフリーについて、等	小・中・大学生	9	16	18
	まちたんけん	利用案内、質問への回答	小学2年生	0	0	0
	職業体験 インターンシップ	中学生／高校生:オリエンテーション、予約在庫確保、返却カウンター、書架整理、修理実習、展示本準備、本の紹介ポップ作り、図書館イベントのお手伝い等	中学2年生	1	1	3
			高校生	4	4	15
	職業インタビュー・職業研修	職業講話(訪問含む):公共図書館の職業紹介	中学1年生	0	0	0
	その他(ワークショップ)	・「創造性を育む 本の楽しみかたカード」ワークショップの実施 ・「Life with Reading」のワークショップ ・ビブリオバトルのワークショップ	小学校	0	0	0
			中学校	1	2	65
	児童・生徒作品展示 場所:山内図書館 展示コーナー・児童書架展示コーナー※	・図書委員会活動紹介:おすすめ本のPOP/図書委員会だより ・授業で作成した成果物、おはなし会の様子等	中学校	5	6	6
		・図書委員会活動紹介:図書委員会の様子 ・授業で作成した成果物	小学校	2	2	2

	事業名	主な内容	学年	学校数	件数	人数
教職員向け	学校図書館環境整備相談	除籍相談、蔵書選定の参考情報の提供	小学校	11	12	13
			中学校	3	3	3
	教職員向け研修	区学校司書研修会(除籍・選書について、グループワーク)	小・中学校	41	1	41
		青葉区小学校図書館研究会	小学校	0	0	0
		青葉区中学校図書館研究会	中学校	12	1	16
		社会人研修教職員受入	高等学校	1	2	2
	連携相談	図書館運営や資料提供の相談など	小・中・支援学校	30	54	55
	レファレンス	教職員、学校司書からの教職員向け貸出の本の選定についての相談	小学校	12	30	30
			中学校	3	7	7
	その他	校長会での事業広報(配布のみ)	小・中学校	42	2	42
		記念誌作成の参考資料の相談、他	小・中学校	2	4	4
	教職員向け貸出 通常／セット	国語授業の平行読書や調べ学習のための本 ＜主なテーマ＞すがたを変える食べ物／伝記／自動車／昔話(日本と外国)／海のいきもの／防災について／修学旅行／読み聞かせ絵本／鳥や動物の図鑑／戦争と平和／新美南吉の本／椋鳩十の本／詩／ことわざ／国際交流、等(単位は冊数)	小学校	15	137	2655
		＜主なテーマ＞ディベートのためのテーマ別資料／修学旅行、自然教室／SDGs／郷土資料／読書イベントのための教師による絵本の読み聞かせ、等(単位は冊数)	中学校	4	9	248
		テーマ別セットの本を貸出。(単位は冊数)	小学校	10	13	500
			中学校	0	0	0
保護者・ボランティア向け	学校図書館環境整備講座	「本の整理と修理の基本講座(全2回)」開催※	小・中学校	1	1	1
	読み聞かせ講座	「小学校での読み聞かせ講座:初級編(全2回)」開催※	小学校			
		「読み聞かせステップアップ講座」開催※	小・中学校			
	図書修理講座	個別修理講座	小学校	1	1	1
		「本の修理ステップアップ講座(全2回)」開催※	小・中学校			
	その他、活動相談・連携事業	・山内図書館修理ボランティアによる修理相談受付、等。 ・(内数)来館相談	小・中学校	3 (2)	4 (2)	4 (2)

※自主企画事業報告でも報告している講座と展示の企画。

## 令和5年度山内図書館 建築・設備保守管理実施表

別紙3

項目	業 務	法令	内 容	再委託会社	契約締結方式	年回数	実施月	23年								24年				
								4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
電 気・ 機 械 設 備	電気年次点検	○	全館停電作業	関東電気保安協会	随意契約	1	3月												●18	
	電気設備点検	○	電気工作物点検	関東電気保安協会	随意契約	6	隔月	●13		●13		●8		●20		●20		●7		
	非常用発電機保守点検	○	各機能点検	第一テクノ	随意契約	2	6・11月			●19					●20					
	蓄電池設備点検	○	各機能点検	ミヤケ電池	随意契約	2	4・10月	●5						●10						
	熱源機器保守点検(発生機他)		各機能点検	パナソニック	随意契約	4	4.8.11.2月 替 20.21	●冷房切替				●冷中18			●暖房切替 16.17			●暖中1		
	空調設備保守点検		各機能点検	相模設備	随意契約	2	5・11月		●15						●20					
	放送設備点検 (一般放送)		各機能点検	三洋装備		2	6・11月			●19					●20					
	ガス監視装置点検 (消防設備内)	○	各機能点検	ハマ防災	随意契約	2	6・11月			●19					●20					
	電話交換機点検		各機能点検	三洋装備 ○		12	毎月	●28	●24	●17	●21	●26	●16	●27	●17	●20	●29	●17	●16	
	冷却塔他管理	○	各機能点検	市田化学 ○ 三洋装備 □ パナソニック△	随意契約	8	4～11月	●C・S25 ■wx20 ▲洗浄20	■wx15	●S13 ■wx19	■wx18	●S3 ■wx21	■wx19	■wx16	●C21					
建築設備維持管理(内外部)		建築設備等点検	三洋装備		12	毎月	●1	●5	●3	●8	●11	●9	●14	●3	●2	●4	●3	●2		
衛 生 管 理	ばい煙測定業務		○	排ガス測定	富士産業	随意契約	2	9・2月						●20				●16		
	植栽剪定・草刈			除草工	植茂園	随意契約	2	6・8月			●19		●21							
	受水槽・高架水槽清掃		○	タンク内洗浄	(有)エムワイ	随意契約	1	9月						●19						
	飲料水水質検査		○	水質検査 28項目	総合環境分析	随意契約	1	9月						●25						
	冷水器水質検査		○	水質検査 11項目	総合環境分析	随意契約	2	9.3月						●25					●22	
	冷水器定期清掃 1.2.3階		△	各機能点検	三洋装備		6	隔月	●17		●19		●21		●図10 ●地16		●図11 ●地18		●図13 ●地19	
	レジオネラ	冷却塔	○	レジオネラ検査	市田化学	随意契約	3	6.8.11月			●w13		●w3			●w21				
		加湿機 PAC3				随意契約	2	12.1月							●w11	●w10				
	空気環境測定		○	定期点検	三洋装備		6	隔月	●13		●12		●10		●11		●15		●16	
	害虫駆除		○	定期点検	シー・アイ・シー	随意契約	12	毎月	●27	●25	●22	●27	●24	●28	●26	●22	●28	●25	●22	●28
	排水槽清掃(グリストラップ)		○	槽内洗浄	高城興業	随意契約	1	2月											●5	
	湧水槽清掃(雑排漕)		○	槽内洗浄	高城興業	随意契約	2	8・2月					●7						●5	
	蓄熱槽清掃			槽内洗浄	高城興業	随意契約	1	10月							●27					
	建築物衛生管理 (水回り)		○	衛生器具等点検	三洋装備		12	毎月	●2	●1	●2	●1	●12	●1	●7	●1	●1	●4	●5	●5
	建 物 等	消防設備点検	○	各機能点検	ハマ防災	随意契約	2	6・11月			●19					●20				
昇降機点検		○	各機能点検	日本エレベーター	随意契約	12	毎月	●17	●15	●19	●18	●21	●19	●16	●20	●18	●15	●19	●18	
自動ドア点検			各機能点検	神奈川ナブコ	随意契約	4	5.8.11.2月		●15			●21			●20			●19		
特殊建築物定期調査		○	建築物定期点検	三洋装備		3年に1回	11月													
建築設備定期検査		○	建築設備等の点検	三洋装備		1	11月								●20					
防火設備点検		○	各機能点検	ハマ防災	随意契約	1	11月								●20					
清 掃 等	定期清掃 {地区センター}			清掃・床洗浄 ヲックス	サポート	随意契約	12	毎月	A●17	B●15	A●19	B●18	A●21	B●19	A●16	B●20	A●28	B●15	A●19	B●18
	定期清掃 {図書館}				アーク	随意契約	6	隔月		B●15		B●18		B●19		B●20		B●9		B●18
	窓ガラス清掃			全館ガラス清掃	光陽興業	随意契約	2	9・3月						●19						●18
	照明器具清掃			清掃	サポート	随意契約	1	11・12月								●図20	●地28			
	ブラインド清掃			清掃	サポート	随意契約	1	11・12月								●図20	●地28			
	日常清掃			清掃	三洋装備		毎日	毎日	●1～30	●1～31	●1～30	●1～31	●1～31	●1～30	●1～31	●1～30	●1～28	●4～31	●1～29	●1～31
そ の 他	機械警備		建物セキュリティ	京浜警備	随意契約	1	1月										●24			
	図書返却ポスト		各機能点検	伊藤伊	随意契約	1	12月									●7				